

令和6年 第7回教育委員会 会議録

日 時	令和6年5月16日（木） 午前10時30分～午前11時15分
場 所	向日市役所 第10会議室
出席委員	山本教育長、松本委員、流石委員、中野委員、畠山委員
事務局	教育部長、教育部副部長兼生涯学習課長、教育監、教育部主席課長兼文教課長、学校教育課長、生涯学習課担当課長、学校教育課担当課長兼総括指導主事、学校教育課主幹兼総括指導主事、学校教育課主幹、図書館長、文化資料館担当課長、文教課副課長
議 題	委員会諸報告 議案第8号 向日市議会令和6年第2回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
傍 聴 者	なし
教育長	開会宣言
教育長	会議規則の規定により、第6回会議録の承認について諮る。  (全員異議なし)
教育長	会議録は承認された。 本日はまず、委員会諸報告として、「年間入館者数等について（図書館・天文館・文化資料館・文教課）」報告願う。
事務局	— 年間入館者数等について（図書館） — 図書館の資料貸出数及び予約件数について報告する。 令和5年度の図書館資料貸出数は、一般図書、児童図書、雑誌等すべて合計して290,024点であり、令和4年度と比べ約2%減少したが、貸出者数の合計は85,921人で、前年度から約1%増加した。 令和5年度の資料の貸出に係る予約受付件数は、前年度からわずかに増加し、合計で54,991件であった。 予約件数の内訳について、表中に「予約カード」とあるのは、来館者用の予約申込用紙による受付件数である。「インターネット」とあるのは、図書館ホームページからの受付件数である。「館内端末」とあるのは、1階閲覧室に設置している端末からの受付件数である。
事務局	— 年間入館者数等について（天文館） — 天文館の年間入場者数等の報告資料において、上の表とその次のグラフはプラネタリウムの観覧者、下の「その他、観覧者数」の表はプラネタリ

	<p>ウム以外の事業の観覧者の状況を示している。</p> <p>天文館の来館者数は、プラネタリウム観覧者数、その他事業の参加者数、ともに増加している。</p> <p>増加の要因は、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行したことによる外出需要の回復によって、ここ数年落ち込んでいた状況が、コロナ禍以前の水準に戻りつつあるという社会情勢を受けたものと考えている。</p> <p>天文館としても、投影回数や天文講座等の事業を開催し、定員についてもコロナ禍以前の状況に徐々に戻しており、少しでも多く来館していただけるよう対応したところである。</p>
事務局	<p>— 年間入館者数等について（文化資料館） —</p> <p>文化資料館の入館者数について、以前は入館者の一人一人に入館者カードに記入いただいていたが、このカードは令和2年度から廃止しているため、地域別の内訳については、令和元年度のみ表記となっている。</p> <p>令和2年度に8,214人という開館以来最少の入館者数となったが、令和3年度に10,000人台まで回復、令和4年度には微増、令和5年度については前年度に比べて2,400人近く増加し、12,666人となったところである。</p> <p>コロナ禍前は3か年平均で約15,000人前後が入館者数の標準となっており、コロナ禍以前の水準まではまだ戻っていないため、今後も展示内容の工夫などにより、入館者数の増加に努めていきたいと考えている。</p>
事務局	<p>— 年間入館者数等について（文教課） —</p> <p>文教課からはまず、資料の最終ページ上段の表とグラフ、朝堂院公園について報告する。</p> <p>令和2年度から4年度までの間は、新型コロナウイルス感染症のため、来訪者は4,000人台と、以前と比較すると少ない状況であったが、新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響もあり、令和5年度は6,000人台まで回復した。</p> <p>次の表とグラフは「AR長岡宮」については、これは朝堂院公園や大極殿公園など6つの史跡エリアで、長岡宮の建築物、あるいはゆかりのある人物などがスマートフォンやタブレットの画面上に出現し、当時の長岡宮を体験できるアプリである。</p> <p>iOSでの利用者数は、令和5年度には262人となった。</p> <p>GIGAスクール構想による児童生徒への1人1台端末配布によって令和3年度と4年度は一気に利用者が伸びたが、それ以前の水準となっている。</p>

	<p>下から二つ目の表は「墳タビ！物集女車塚古墳」についてだが、これは物集女車塚古墳で築造当時の古墳が目の前に存在しているかのような体験ができるアプリである。</p> <p>iOSでの利用者数については、令和5年度に119人となり、こちらもGIGAスクール構想で端末が配布された令和3年度や4年度以前の水準となっているかと考えている。</p> <p>最後に一番下、旧上田家住宅の来訪者数であるが、令和5年度は8,603人となり、令和3年度の開館以降、順調に来訪者が伸びている状況である。</p> <p><b>【質疑等】</b></p> <p>文化財活用の件で、「AR長岡宮」や「墳タビ！物集女車塚古墳」アプリの利用者というのは、ダウンロードされた数なのか、アプリを起動した数なのか。</p> <p>旧上田家住宅の来訪者というのは、その部屋を借りた人も含んでいるのか、単に見学に来られた方なのか。</p>
委員	<p>文化財活用の件で、「AR長岡宮」や「墳タビ！物集女車塚古墳」アプリの利用者というのは、ダウンロードされた数なのか、アプリを起動した数なのか。</p> <p>旧上田家住宅の来訪者というのは、その部屋を借りた人も含んでいるのか、単に見学に来られた方なのか。</p>
事務局	<p>アプリの利用人数については、実際の利用人数を計ることは難しいため、ダウンロード数を記載しているところである。</p> <p>旧上田家住宅の来訪者数については、部屋を利用される方は含めていない。</p>
委員	<p>「AR長岡宮」で、貸出タブレットの利用人数が一気に減っているのは、もうすでにダウンロードがされており、それ以上増えないためか。</p> <p>他のiOSやAndroidは、令和2年ともそれほど大きくは変わっていないようだが、貸出の部分が大きく減っているのは、どういう理由か。</p>
事務局	<p>徐々にダウンロードしていただいている方が増えてきていることが要因ではないかと推測している。</p>
委員	<p>文化資料館の入館者数の地域別内訳を見ると、もちろん向日市の方が非常に多いが、「その他」も多くおられた。</p> <p>この「その他」の方々は、他の地域から、向日市の文化的なところで興味を持って来られたりしているのか。</p> <p>県外の方でも向日市のここに行こうと思えるだけの情報を得られるということは、向日市はその魅力を積極的に発信されているのか。</p>
事務局	<p>「その他」は大阪・京都以外の他府県からお越しになった方を示してい</p>

	<p>るが、展示のテーマによって、かなり来館者の層が異なる。</p> <p>たとえば令和2年度から令和4年度まで、3年連続で和紙と寿岳文章に関する展示を行った折には九州などからもおいでになっており、また令和3年度の日本画家の六人部暉峰に関する展示の際には、東北から九州まで全国からお越しになった。その年度の展示をするテーマにより、地域にも大分ばらつきがあるところである。</p> <p>文化資料館のホームページで催しの情報をご覧になって、遠方から来館いただく場合もある。</p> <p>また、収蔵資料のデータベースで収蔵品のデータをご覧になって、「こんなものがあるのか」ということでお越しになるケースもある。</p>
委員	<p>天文館では「ロビーのみ入館者」も多いが、これはプラネタリウムを見ることができなかった人数というわけではなく、ロビーに何か置いているための人数か。</p>
事務局	<p>ロビーでは様々な展示を行っており、たとえば今は「はやぶさ2」が採取した小惑星の粒子のレプリカなど、JAXAからいただいた貴重なものも展示しているため、そうしたものを見に来ていただいた人数と思われる。</p>
教育長	<p>次に、「令和6年度向日市留守家庭児童会及び民間放課後児童クラブ入会児童数について」報告願う。</p>
事務局	<p>— 令和6年度向日市留守家庭児童会及び民間放課後児童クラブ入会児童数について —</p> <p>令和6年5月1日時点の放課後児童クラブ入会児童数が確定したので報告する。</p> <p>毎年5月1日を基準日として、統計等も取っている。</p> <p>表の一番上の欄が今年度の人数で、左から第1留守家庭児童会、第2、第3、第4、第5、第6となり、合計が895人となった。</p> <p>その右側が民間の児童会的人数で、もずめクラブが36人、放課後クラブ251が39人、KULALAが1人、合計で971人となった。</p> <p>その下の表が昨年、令和5年5月1日現在的人数で、一番下の表が令和6年度と5年度の増減の比較表である。</p> <p>令和5年度の市の留守家庭児童会は811人だったものが、今年は895人となり、84人の増加となった。</p> <p>民間の児童会については、昨年度末から新たにKULALAという児童会が開設されたが、現在はまだ受入が1名の状況である。</p> <p>民間の児童会を含めると、昨年度から市全体で90名の増加という状況</p>

	<p>である。</p> <p>一番下の増減表の学年ごとの総計を見ると、すべての学年で増加しており、特に2年生・3年生になってから児童会に入会する児童が増加している状況となっている。</p> <p><b>【質疑等】</b></p> <p>委員 KULALAの前をよく通るが、閉まっているか、児童と指導員が一对一でいるかだったので、どういうところなのか、何をしているのかと、少し心配に感じていた。入会者がまだ1人であるなら、その児童が休みであれば閉まるのも仕方がないこととわかり、安心した。</p> <p>事務局 外から見ているだけなので詳細にはわからないが、6畳か8畳程度の敷地に見える。あと9名を受け入れるには少し狭いような気がするが、規定などはなかったか。</p> <p>委員 小規模事業者ということで、現在はまだ1名だが、今年1年間で最大10名程度の入会を目指されている。</p> <p>事務局 少し配慮が必要な方への対応も得意とするような特色もある事業所と聞いている。</p> <p>委員 広さは本市条例の規定が適用されるが、問題ないことを確認している。</p> <p>委員 入会者数の増え方について、普通は1年生で変化があるものかと考えるが、2・3年生で増えているというのは、何か移動があるからか。</p> <p>事務局 令和5年から6年にかけてなど、年度が替わる際には、これまで保育所に入っておられた方が留守家庭児童会を多く利用されるかと思うが、そのあたりは特に問題はなく利用できているのか。</p> <p>事務局 これまでは保育所の利用者が引き続き児童会に上がるといった印象だったが、どうやら1年生の時は様子を見て、2年生・3年生になってから保護者の方が働きに行かれるという状況ではないかと推測している。</p> <p>委員 これまでも時々あったが今年はこの傾向が顕著で、特に1年生の児童数より2年生の児童数の方が多いという児童会が増えた。</p> <p>事務局 理由については、社会情勢としか言いようがない。</p> <p>委員 今年、子どもが小学校に入ったからと一旦仕事を休んで、また2年生か1年生の後半から復活されるのかなという方を知っている。</p> <p>事務局 最近、1年生の間は家にいてずっと様子を見てという傾向が出て来ているのかもしれない。</p>
--	--

委員	働こうと思ったら、区切りとしては子どもが小学校に入ったらとなるかと思ったが、話を聞くと、小1プロブレムと呼ばれる問題もあり、そういった傾向になっているのかもしれない。
委員	保育園では朝から夕方までフルで見てもらえたが、小学校に上がるとその時間が変わり、関係性も変わっていくこともあり、子どもが帰ってくるときには家で迎え入れて、と考えておられる方もいるようだ。
委員	周りがそうだと、じゃあうちもと、今後さらに増えて来るかもしれない。
教育長	次に、「学校訪問について」報告願う。
事務局	<p>— 学校訪問について —</p> <p>学校訪問実施の目的は、「令和6年度 向日市の教育」を踏まえた教育活動の充実を図るため、本年度も各学校に対して必要な指導助言を行うことである。</p> <p>重点、及び重点の具体的事項については、資料記載のとおりである。</p> <p>実施時期と内容についてだが、時期は、6月中旬から7月初旬までの期間で実施する。</p> <p>訪問校は、本年度は勝山中学校ブロックが重点ブロックであり、向陽小学校、第5向陽小学校、勝山中学校となる。</p> <p>訪問者は、乙訓教育局指導主事と、向日市教育委員会指導主事、人事主事等である。</p> <p>内容は、管理職・教務主任に対しての学力向上等の指導助言と、授業参観及び指導助言である。</p> <p>なお、勝山中学校ブロック以外の西ノ岡・寺戸中学校ブロックについても、同じ期間の中で、向日市教育委員会単独で訪問して、指導助言を行う予定である。</p> <p>提出資料と、当日の日程等については、資料記載のとおりである。</p> <p>教育委員の皆様もお忙しい中ではあると思うが、今年は6月20日から7月9日までの期間で実施するので、予定が合えば、児童生徒と先生方の様子を見ていただきたいと考えている。</p> <p>なお、重点ブロックである勝山中学校、向陽小学校、第5向陽小学校については、午前中の授業参観の後に給食もあり、せっかくの機会であるので、給食を取りながら管理職の先生と懇談していただければと考えている。</p> <p>【質疑なし】</p>

教育長	次に、「令和5年度いじめ調査の概要について」報告願う。
事務局	<p>— 令和5年度いじめ調査の概要について —</p> <p>令和5年度も、第1回調査を7月、その追跡調査を11月に、第2回調査を11月、その追跡調査を2月に行った。</p> <p>令和5年度の認知・未解消・解消の件数については、資料一番上の表が、いじめの認知・未解消・解消の件数である。</p> <p>年間合計の認知件数は令和4年度より101件増加し、未解消件数は37件減少しており、その結果、解消件数については137件増加している。</p> <p>認知件数が増加したことについては、積極的にいじめの認知ができていることを評価する一方で、それだけの数の児童生徒が嫌な思いをしたという実績でもあるため、児童生徒の思いや行動を丁寧に見る必要があると考えている。</p> <p>2段目左側のグラフが、いじめの認知件数と解消件数の経年比較である。</p> <p>令和元年度、令和2年度は減少傾向にあったが、令和3年度からはほぼ横ばいとなっている。</p> <p>右側のグラフが、学年別の認知件数である。小学校、中学校とも、学年が上がるにつれて、認知件数は減少している。</p> <p>特徴的なのは、中学校の1年生の認知件数が増えていることである。</p> <p>どこかの中学校だけが増えているということではなく、また内容を見ていくと、「嫌なことを言われる」や「軽くぶつかられたりする」などの態様が多かった。</p> <p>現在は軽微なことで収まっているが、数が多いということは、大きな事象に繋がる原因になることも多いと言える。今年度、中学校1年生2年生の様子については、丁寧に見ていきたいと考えている。</p> <p>次に、未解消の状況について、右側の表をご覧ください。</p> <p>小学校、中学校ともに、2回目の追跡後に、22件の未解消があった。</p> <p>2回目の追跡後、各学校に聞き取りをしたところ、いじめの行為が続いている状況はないとのことだが、進学や進級で指導に抜けが出ないように、しっかりと引き継ぎを行い、経過を観察するよう市で指導をしている。</p> <p>最後に、いじめの態様についてである。</p> <p>小学校では、①の「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。」が増えている。</p> <p>小学校で特徴的なのは、特定の児童が多く、いじめの訴えの原因になっていることが挙げられる。特定の児童の行為がまた当たり前にならないよう、しっかりと指導し切ることや、学級内でのいじめの指導を徹底すること、保護者との連携をとることを、学校に指導している。</p> <p>中学校では①と、③「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれた</p>

	<p>り、蹴られたりする。」、④「ひどくぶつかられたりたたかれたり、蹴られたりする。」、⑥「金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。」が増加している。</p> <p>中学校でも、①や③のような軽微なものが多いことが特徴に挙げられるが④のように、被害の生徒が①や③よりも強く被害を訴えるものや、⑤「金品をたかられる。」や⑥の、奢り奢られ、持ち物を取り上げられたり隠したりという事象も多くなっている。</p> <p>どの事象においても、各学校の方で指導をしているところである。引き続き、人に対する言動や、人の持ち物に対する扱いについての指導を徹底していく。</p> <p><b>【質疑等】</b></p> <p>以前いじめる側になっていた児童生徒が、学年が変わったり何かのきっかけで、今度はいじめられる側になる、またその逆もあったりという事象もおそらくあると思う。</p> <p>この数字上ではわからないが、そのあたりも、一人一人いろいろとヒアリングを行う中で、きちんと把握がされていると信じているが、学年が変わるとそのあたりの引き継ぎが漏れたりすることもあるかと思う。そのあたりもきちんとケアしていただきたいと、要望させていただく。</p>
委員	<p>おっしゃるとおり、学校で、学年の担任やクラスの担任は替わっていくが、児童のその生活については連続しているため、そのあたりの引き継ぎ、保護者との連携はしっかりしていかないと、またいじめが再発したり、別のいじめが起これるという可能性に繋がる。そのあたりは、各学校の方でしっかり指導しているところである。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおり、学校で、学年の担任やクラスの担任は替わっていくが、児童のその生活については連続しているため、そのあたりの引き継ぎ、保護者との連携はしっかりしていかないと、またいじめが再発したり、別のいじめが起これるという可能性に繋がる。そのあたりは、各学校の方でしっかり指導しているところである。</p>
委員	<p>認知件数の増加について、中学1年生の話もあったが、いじめについては、件数が増えたから大変だということではなく、増えることが逆に、ささいなことであっても丁寧に接していくというような話を丁寧にさせていただいたので、その考え方はよいかと思って話を伺った。</p> <p>いじめは難しい問題であるが、逆に言うと主観的なところもあるので、先生たちの言動を含めて、いろいろ気にかけていただけたらと思う。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、小さな子どもの思いを丁寧に見ていくことが、大きな事象に繋がることを防ぐことだと考えている。</p> <p>おっしゃられたことについても、また校長会等で確認し合い、いじめの防止に努めたいと考えている。</p>

教育長	<p>次に、議案第 8 号「向日市議会令和 6 年第 2 回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について」を上程する。</p> <p>この議案については公開することにより、今後の市議会での審議への影響も考えられるため、教育委員会会議規則第 14 条に基づき、秘密会にしたいと思うが、賛成の方は挙手願う。</p> <p>(全員挙手)</p>
教育長	<p>全員挙手により秘密会とする。</p> <p>(以下秘密会)</p>
教育長	<p>議案第 8 号「向日市議会令和 6 年第 2 回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について」の採決を行う。</p> <p>(全員挙手)</p>
教育長	<p>議案第 8 号は承認された。</p> <p>秘密会を解く。</p> <p>(以上秘密会)</p>
教育長	<p>閉会宣言</p>

# 令和6年第7回教育委員会

令和6年5月16日（水）  
午前10時30分から  
向日市役所 第10会議室

## 1 開 会

## 2 会議録の承認について

## 3 議 案

### 委員会諸報告

- ・年間入館者数等について（図書館・天文館・文化資料館・文教課）
- ・令和6年度向日市留守家庭児童会及び民間放課後児童クラブ入会児童数について
- ・学校訪問について
- ・令和5年度いじめ調査の概要について

### 議案第8号 向日市議会令和6年第2回定例会の議決を経るべき案件に対する意見 について

- ・令和6年度向日市一般会計補正予算について

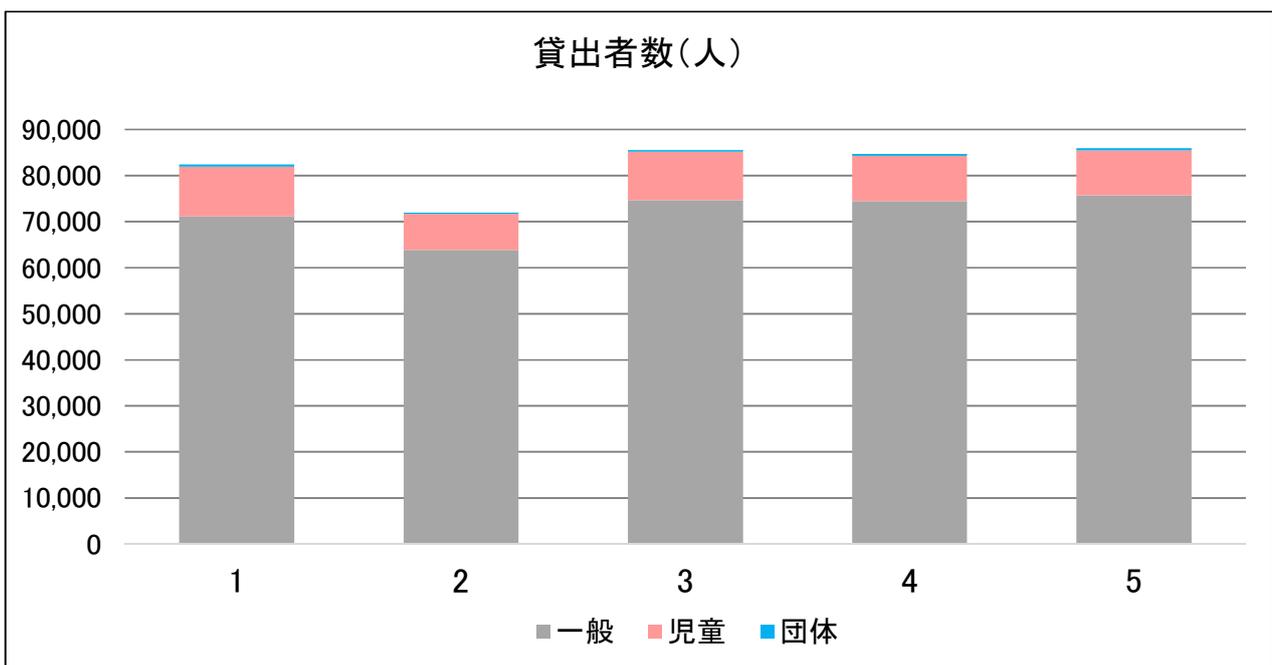
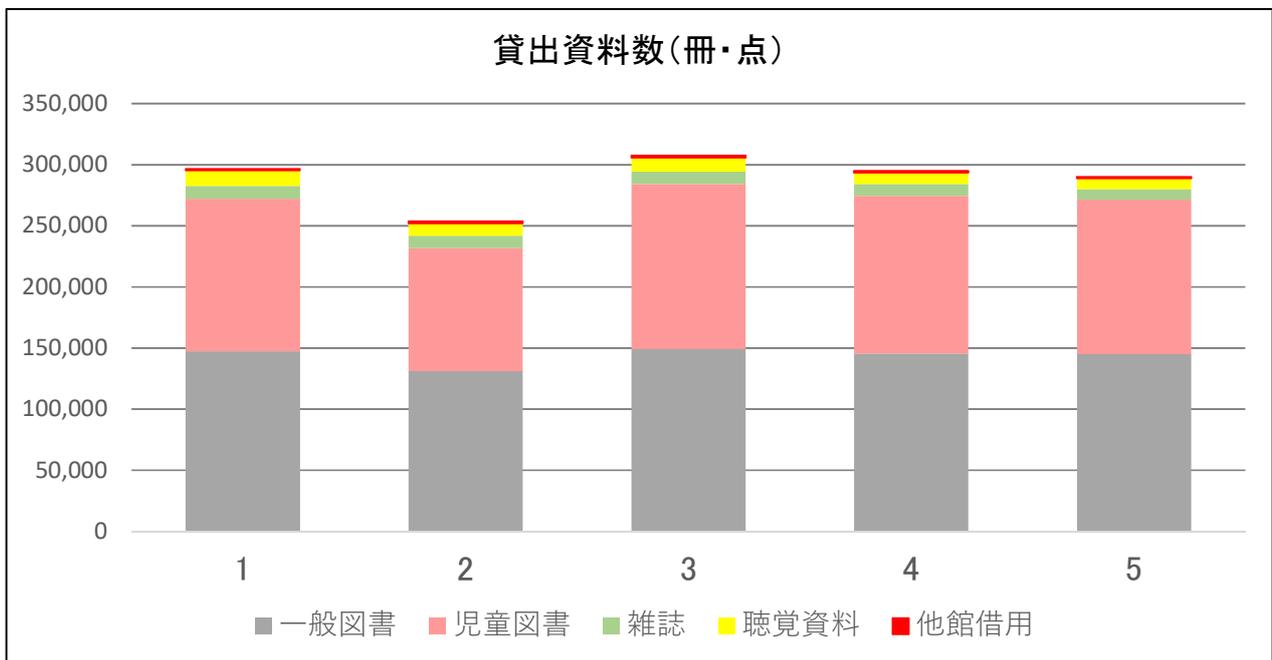
## 4 閉 会

向日市立図書館における資料の貸出及び予約について（報告）

令和6年5月16日  
図 書 館

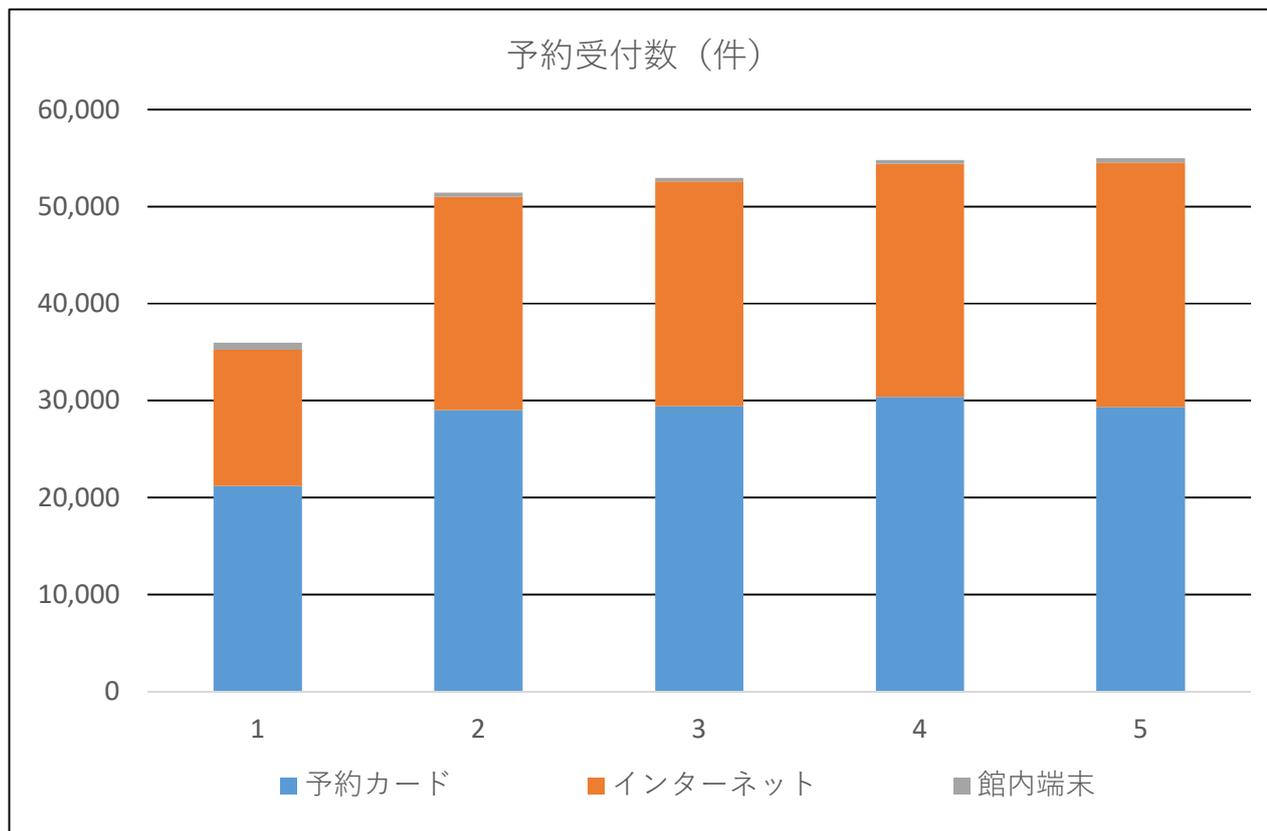
1 貸出の状況

年度	貸出資料数(冊・点)						貸出者数(人)			
	一般図書	児童図書	雑誌	聴覚資料	他館借用	合計	一般	児童	団体	合計
1	147,221	124,828	10,603	12,597	1,347	296,596	71,168	10,771	493	82,432
2	130,930	100,842	9,953	10,464	1,397	253,586	63,812	7,832	319	71,963
3	149,156	134,985	10,310	11,194	1,618	307,263	74,662	10,526	358	85,546
4	145,460	129,073	9,391	9,546	1,471	294,941	74,498	9,788	378	84,664
5	144,890	126,324	8,859	8,724	1,227	290,024	75,669	9,760	492	85,921



2 予約の状況

年度	予約受付数(件)			
	予約カード	インターネット	館内端末	合計
1	21,198	14,058	721	35,977
2	29,004	21,979	457	51,440
3	29,431	23,155	365	52,951
4	30,367	24,011	431	54,809
5	29,316	25,210	465	54,991

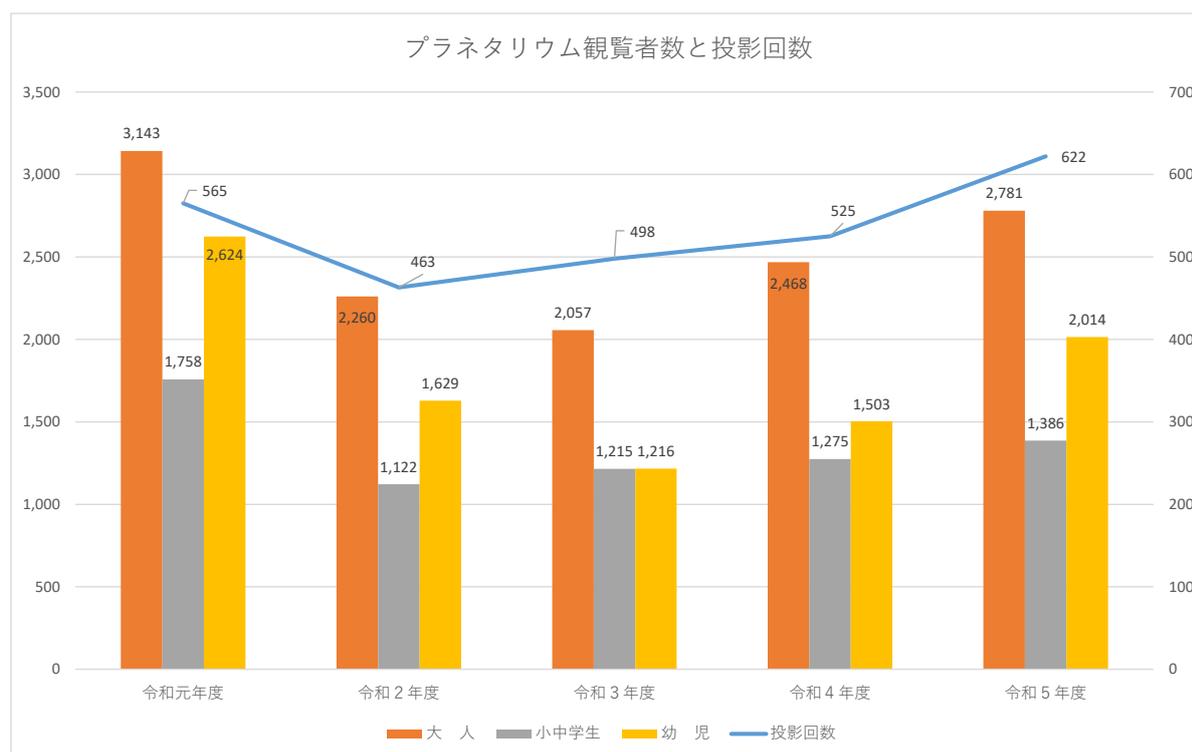


天文館 年間入館者数について（報告）

令和6年5月16日

天 文 館

年度	投 影 回 数 (回)	観 覧 者 数 (人)			合 計 (人)	ロビーのみ 入館者 (人)
		大 人	小 学 中 生	幼 児		
1	565	3,143	1,758	2,624	7,525	2,026
2	463	2,260	1,122	1,629	5,011	1,434
3	493	2,057	1,215	1,216	4,488	1,561
4	525	2,468	1,275	1,503	5,246	2,168
5	622	2,781	1,386	2,014	6,181	2,073



<その他 観覧者数>

年度	スターウォッチング他		特別企画 (七夕・クリスマス コンサート他)		特別観望会 お月見企画他		その他 (天文講座)		定例観望会 (第2土曜日)		合計 (人)
	(回)	(人)	(回)	(人)	(回)	(人)	(回)	(人)	(回)	(人)	
1	0	0	7	329	1	24	15	15	10	354	722
2	0	0	7	145	3	98	13	13	9	175	431
3	0	0	5	170	5	51	19	285	9	163	669
4	0	0	10	214	4	83	13	150	12	205	652
5	1	60	8	397	6	94	20	547	12	320	1,418

向日市文化資料館 入館者数について（報告）

令和6年5月16日

文化資料館

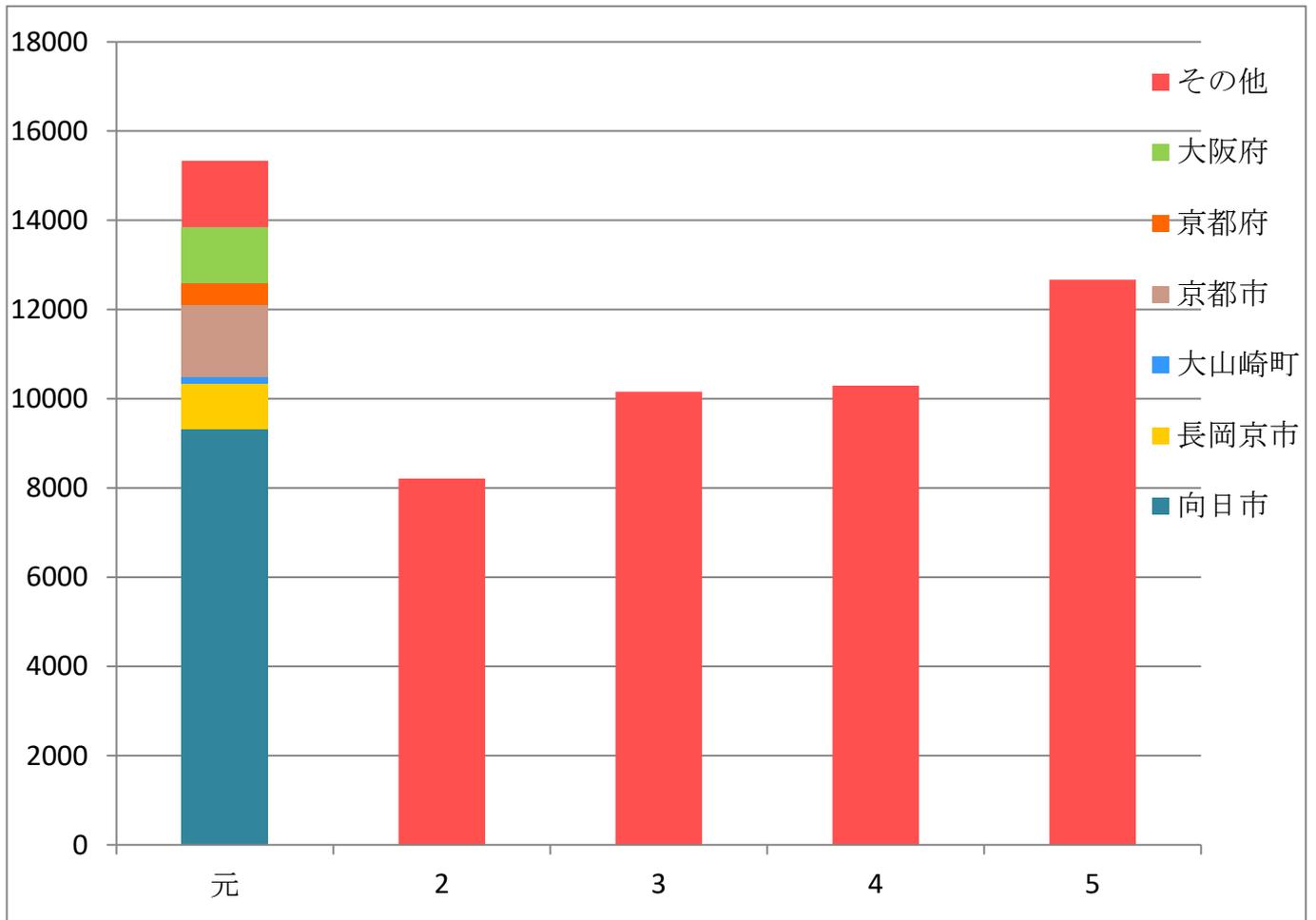
向日市文化資料館 年度別・地域別入館者数

年度	向日市	長岡京市	大山崎町	京都市	京都府	大阪府	その他	合計	開館日数	1日平均
元	9,329	1,010	142	1,633	496	1,239	1,488	15,337	296	52
2	-	-	-	-	-	-	8,214	8,214	265	31
3	-	-	-	-	-	-	10,156	10,156	282	36
4	-	-	-	-	-	-	10,298	10,298	295	35
5	-	-	-	-	-	-	12,666	12,666	297	43
合計	9,329	1,010	142	1,633	496	1,239	42,822	56,671	1,435	39

※令和2年度(2020)は、4/10～5/18臨時休館

※令和3年度(2021)は、4/25～5/11臨時休館

※令和2年度(2020)から入館者カードの記入を廃止。地域別内訳は全て「その他」に計上



※令和2年度(2020)は、4/10～5/18臨時休館

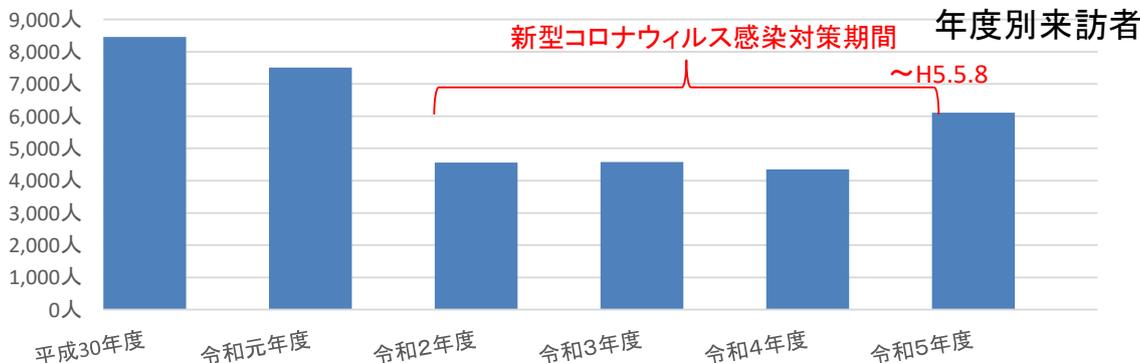
※令和3年度(2021)は、4/25～5/11臨時休館

# 令和5年度文化財活用（入館者数等）

令和6年5月16日  
文教課

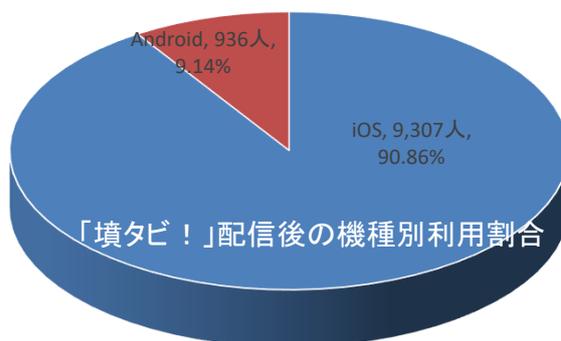
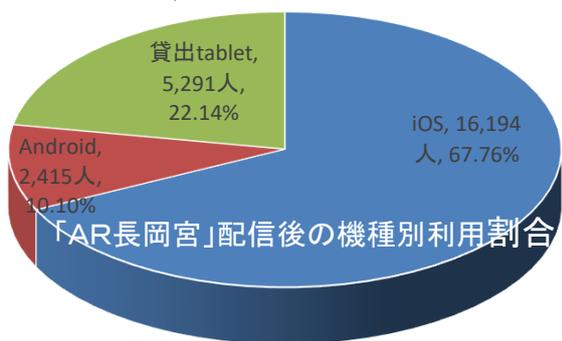
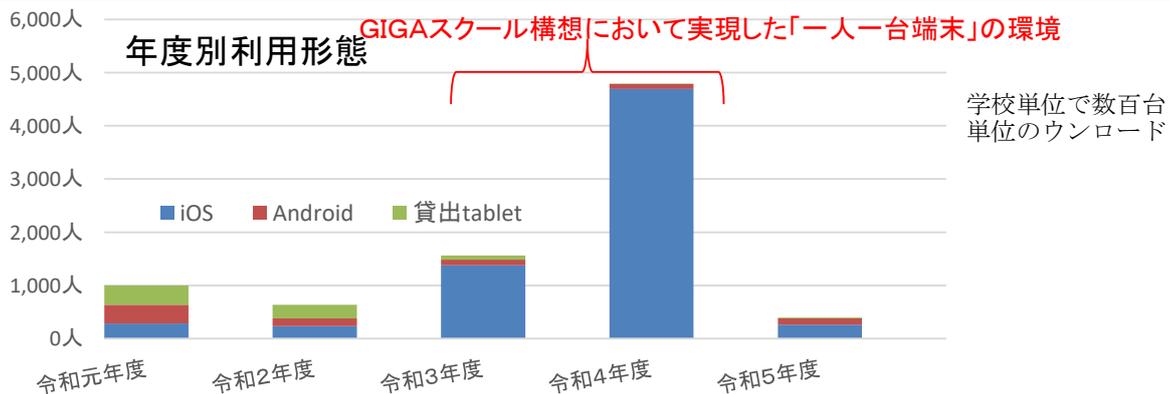
## 史跡長岡宮跡(朝堂院公園) 来訪者年度別集計

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平成22年6月22日 開園	
人数	8,455人	7,506人	4,560人	4,578人	4,347人	6,106人	令和5年度末	92,431人
開園日数	349日	349日	315日	340日	357日	359日	累計	19.6人 (1日平均)



## 復元体感アプリケーション「AR長岡宮」利用者年度別集計

機種/年度	平成30年度以前	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平成26年3月末 配信	
iOS	9,339人	284人	236人	1,380人	4,693人	262人	個別計	16,194人
Android	1,604人	353人	143人	102人	94人	119人		2,415人
貸出tablet	4,574人	360人	257人	78人	6人	16人		5,291人
計	15,517人	997人	636人	1,560人	4,793人	397人		23,900人



GIGAスクール構想において実現した「一人一台端末」の環境

## 復元体感アプリケーション「墳タビ！物集女車塚古墳」利用者年度別集計

機種/年度	平成30年度以前	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計	割合
iOS	3,652人	215人	136人	598人	4,587人	119人	9,307人	90.86%
Android	493人	212人	78人	47人	41人	65人	936人	9.14%
計	4,145人	427人	214人	645人	4,628人	184人	10,243人	

## 国登録有形文化財旧上田家住宅来訪者年度別集計

来訪者数	令和3年11月23日 開館	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
		1,570人	7,512人	8,603人	17,685人

諸報告資料

令和6年度 向日市留守家庭児童会及び民間放課後児童クラブ入会児童数について(5月1日現在)

令和6年5月16日  
生涯学習課

(留守家庭児童会)

	第1	第2	第3	第4	第5	第6	合計
合計	175	145	90	249	159	77	895
1年生	44	41	21	74	37	25	242
2年生	47	49	24	57	44	26	247
3年生	39	28	24	57	31	16	195
4年生	28	20	10	38	24	9	129
5年生	10	5	10	21	10	1	57
6年生	7	2	1	2	13	0	25

(民間)

もずめ クラブ	放課後クラブ 251	KULALA	総計
36	39	1	971
11	16	0	269
5	12	1	265
13	10	0	218
4	1	0	134
3	0	0	60
0	0	0	25

【参考】令和5年度入会児童数(R5/5/1現在)

	第1	第2	第3	第4	第5	第6	合計
合計	166	131	97	198	154	65	811
1年生	44	47	26	58	42	27	244
2年生	47	29	31	54	34	15	210
3年生	31	31	18	49	31	13	173
4年生	26	10	14	30	24	10	114
5年生	14	6	5	4	17	0	46
6年生	4	8	3	3	6	0	24

もずめ クラブ	放課後クラブ 251	総計
40	30	881
6	13	263
17	12	239
8	1	182
9	1	124
0	3	49
0	0	24

【参考】増減比較

	第1	第2	第3	第4	第5	第6	合計
合計	9	14	△ 7	51	5	12	84
1年生	0	△ 6	△ 5	16	△ 5	△ 2	△ 2
2年生	0	20	△ 7	3	10	11	37
3年生	8	△ 3	6	8	0	3	22
4年生	2	10	△ 4	8	0	△ 1	15
5年生	△ 4	△ 1	5	17	△ 7	1	11
6年生	3	△ 6	△ 2	△ 1	7	0	1

もずめ クラブ	放課後クラブ 251	KULALA	総計
△ 4	9	1	90
5	3	0	6
△ 12	0	1	26
5	9	0	36
△ 5	0	0	10
3	△ 3	0	11
0	0	0	1

## 学校訪問について

令和6年5月16日

学校教育課

### 1 目的

「令和6年度向日市の教育」（向日市教育委員会）を踏まえた教育活動の充実を図るため、各学校に対して必要な指導助言を行う。

### 2 重点

- (1) 学習指導要領の確実な実施及び令和6年度の「学校経営計画」や「学力向上プログラム」、「研究指定校実施計画書」等に基づいた、児童生徒の学力向上
- (2) 教職員の資質能力の向上
- (3) 校種間や家庭・地域社会、関係機関等との連携・協働
- (4) いじめや不登校の未然防止・早期発見・早期対応等、生徒指導の充実

### 3 重点の具体的事項

- (1) 学力向上プログラム等を具体化する方策と検証方法
  - ア 指導方法の工夫・改善等の視点を明確にした組織的な授業改善による学力の向上
  - イ 児童生徒の学力分析
  - ウ 基本的な生活習慣・学習習慣の確立を目指した家庭との連携
- (2) 教職員の資質能力の向上
  - ア 若手教員等の授業力の向上
  - イ 各校の研究課題や教職員の実態等を踏まえた校内研修の充実
- (3) 校種間や家庭・地域社会、関係諸機関等との連携
  - ア 小中連携や小中連携等による授業研究会等の充実
  - イ 地域諸団体との連携による特色ある学校づくり
  - ウ 保幼小連携の充実と幼児期の教育を踏まえた計画的・継続的な指導
- (4) いじめや不登校の未然防止・早期発見・早期対応等、生徒指導の充実
  - ア いじめの根絶に向けた組織的な取組
  - イ 不登校児童生徒の実態の把握と未然防止に向けた組織的な取組、中期的不登校児童生徒への支援の充実

### 4 実施時期と内容

- (1) 時期  
令和6年6月中旬～7月初旬 訪問時間は午前8時30分から午後3時頃までとする。
- (2) 訪問校  
勝山中学校ブロック（向陽小学校、第5向陽小学校、勝山中学校）
- (3) 訪問者  
乙訓教育局指導主事、向日市教育委員会指導主事及び人事主事等が訪問する。
- (4) 内容
  - ア 学力向上や校種間連携、生徒指導等の状況についての聴取及び指導助言（校長、教頭、教務主任）
  - イ 授業参観及び指導助言  
・授業参観は全ての学級・教員を対象とする。

- ・週学習指導計画案に基づく授業を参観する。
- ・授業に対する講評は、管理職等に伝える。  
 ※教職経験5年目までの若手教員（講師は除く）は、可能な範囲で直接懇談する。  
 （対象者については、校長と事前調整）
- ・授業参観では、以下の【授業力の向上の視点】及び【各校の研究テーマ】に沿って指導助言を行う。

**【授業力の向上の視点】**

- ① 児童生徒が学習の目的意識をもっている。
- ② 児童生徒がどのように学ぶかなど見通しをもっている。
- ③ 児童生徒が課題解決に向けた効果的・意図的な対話（指導者、友達、過去の自分やこれまでの学び等）をしている。
- ④ 児童生徒が自分の学びを振り返ったり、次につなげようとしていたりしている。

**【各校の研究テーマ】**

◇各校の研究テーマは、事前訪問において聞き取りを行います。

**5 提出資料**

(1) 事前提出資料

資料	提出期限
<ul style="list-style-type: none"> <li>●当日の日程</li> <li>●校舎配置図</li> <li>●学習指導案（略案）</li> <li>●学校要覧</li> </ul>	①訪問7日前までに学習指導案（日程含む）を向日市教育委員会に <u>3部提出</u> ②訪問3日前までに学習指導案の完成版（日程及び校舎配置図含む）を向日市教育委員会に <u>11部提出</u>

(2) 当日配付資料、提示資料

- ア 当日の日程、校舎配置図、学習指導案（参観者数分《指導係分8人分を除く》）
- イ 週学習指導計画案（当日、原本を提示）

**6 当日の日程（例）**

朝読書等	1校時～4校時	昼休み	5校時
参観	授業参観	※若手授業者への指導助言	※校長・教頭等 ヒアリング・懇談

※若手授業者への指導助言については、小学校については中間休みに実施することも可能

## 令和6年度 向日市教育委員会学校訪問日程

月	日	曜日	訪問校	備考
6月	17	月		
	18	火		
	19	水		
	20	木	2 向小	参観のみ 向日市教育委員会単独
	21	金	勝山中	☆重点ブロック 乙訓教育局と合同
	22	土		
	23	日		
	24	月	4 向小	参観のみ 向日市教育委員会単独
	25	火	3 向小	参観のみ 向日市教育委員会単独
	26	水	向陽小	☆重点ブロック 乙訓教育局と合同
	27	木		
	28	金	5 向小	☆重点ブロック 乙訓教育局と合同
	29	土		
	30	日		

7月	2	火	6 向小	参観のみ 向日市教育委員会単独
	8	月	寺戸中	参観のみ 向日市教育委員会単独
	9	火	西ノ岡中	参観のみ 向日市教育委員会単独

# 令和5年度 いじめ調査の概要について

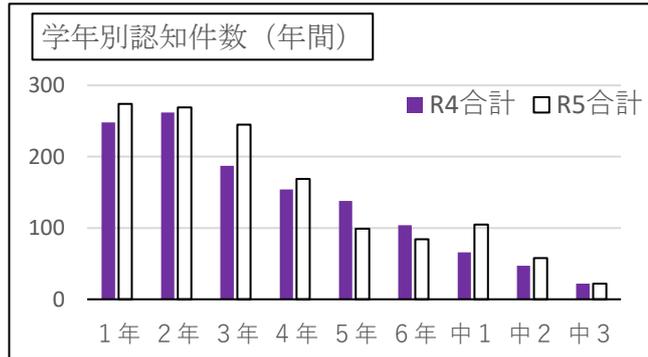
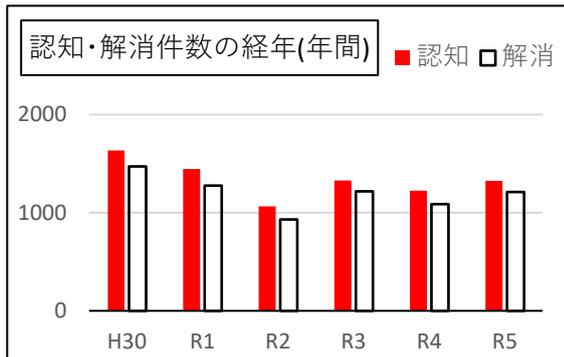
<第1回調査(7月)→追跡(11月)→第2回調査(11月)→追跡(2月)>

令和6年5月16日  
学校教育課指導係

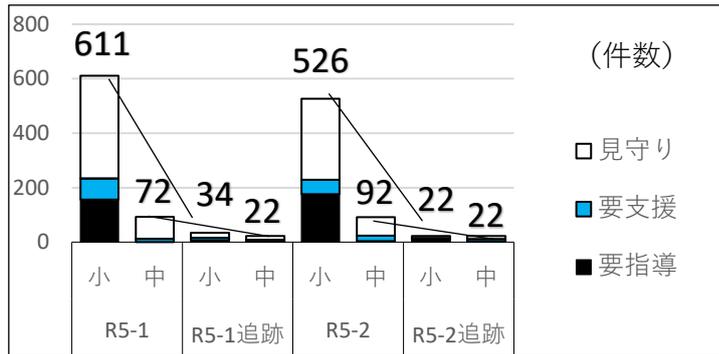
## 1 認知、未解消、解消の件数

小学校:人 3,015 中学校:人 1,405

	第1回調査(追跡後)				第2回調査(追跡後)				年間	
	小学校		中学校		小学校		中学校		合計	
	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
認知件数	593	607	72	93	499	534	61	92	1225	1326
未解消件数	71	34	13	22	44	22	9	22	137	100
解消	522	573	59	71	455	511	52	70	1088	1225



## 2 未解消の状況



	1回目追跡後		2回目追跡後	
	小学校	中学校	小学校	中学校
認知	607	93	534	92
未解消	34	22	22	22
(要指導)	6	1	7	1
(要支援)	10	8	7	10
(見守り)	18	13	8	11
解消	573	71	511	70

## 3 いじめの態様(複数回答)

	小学校		中学校	
	R4	R5	R4	R5
① 冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	564	689	86	130
② 仲間はずれ、集団による無視をされる。	189	183	23	29
③ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする。	272	314	32	68
④ ひどくぶつかられたりたたかれたり、蹴られたりする。	159	161	8	39
⑤ 金品をたかられる。	23	23	1	6
⑥ 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	75	64	1	18
⑦ 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	256	201	12	20
⑧ パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	30	26	12	16
⑨ その他	7	0	0	0

